



メデルホームつうしん

2020. 夏号

暖かさ本物、手づくりの家。

一般土木建築設計施工
一級建築士事務所
EBINA **メデル蝦名建業株式会社**

●新築・増築・改修工事 ●小さな改修 ●外構工事、その他
〒063-0850 札幌市西区八軒10条西13丁目1-35
TEL:(011)621-6289・FAX:(011)641-6263

《換気システム》

残暑お見舞申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大により消費者の換気に対する関心が高まっています。シックハウス・アレルギー・アトピー対策に係る改正建築基準法が平成15年7月1日から施行され、ホルムアルデヒド等を発散する建材の使用制限（安全基準）がされていますが、建材だけではなく家具からも発散されることから住宅の居室には、換気回数0.5回/h以上の機械換気設備（24時間換気システム）の設置が必要となりました。

これまで換気に関しては、住まい手の健康を守るうえでとても重要である事を施主様に説明をし、引き渡しをしてきましたが、運転を止めてしまう、フィルターの掃除を忘れてしまうお客様珍しくありませんでした。

ところが、国が新型コロナウイルスの集団感染リスクの高い状況の一つに商業施設の「換気の悪い密閉空間」を挙げたこと、テレビ新聞が「3密」の対策として報道したことが消費者の意識を大きく変えたようです。

そこで、建設会社としてのお願いですが ①給排気口がホコリで塞がっていないか ②24時間連続運転が行われているか（法改正後に建てた家）といった確認をして欲しいと思います。基本的にパッシブ換気システムの住宅は必要ありません。フィルターの掃除・メンテナンスが不安な場合は有料になりますが当社でもお受けいたします。また、換気をするだけでは感染リスクを十分に低減は出来ません。有効な感染対策は飛沫感染・接触感染を避けること、何よりも規則正しい生活（免疫力を低下させない）で体内時計を作る事です。

当社の社員にも、健康には十分気を付け、体調が悪い日は必ず病院での受診を励行するよう喚起しています。今の所全員元気に毎朝出勤してくれています。長くかかりそうな状況ですが、元気に毎日仕事出来る事に感謝しています。

代表取締役社長 蝦名 大典

《負けないぞ！》

5月25日、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の全面解除が発表され、登山愛好者に山岳四団体から「山岳スポーツ基本ガイドライン」がだされました。都道府県を跨がない日帰り登山、少人数でソーシャルディスタンスを守る、下山後の飲み会を控える、他4項目です。

全面解除後に私の所属しているクラブ例会で「樽前山」「大雪赤岳」に登りました。どちらも駐車場は満杯で、樽前山では駐車場規制があり、4キロ離れた道路から小一時間歩いてからの登山となりました。どちらの山も登山者は子供連れが多く、老いも若きも時折吹いてくれる爽やかな風に触れ、頂上から見る景色は下界で起きているコロナ禍をしばし忘れさせてくれます。どちらも10名を超える参加者でしたので、リーダーからガイドラインに沿った注意事項と熱中症対策を十分心掛けるよう注意がありました。山は換気200%、ストレス解消も200%。

仲間の皆さんと楽しい一日となりました。

蝦名 秀治

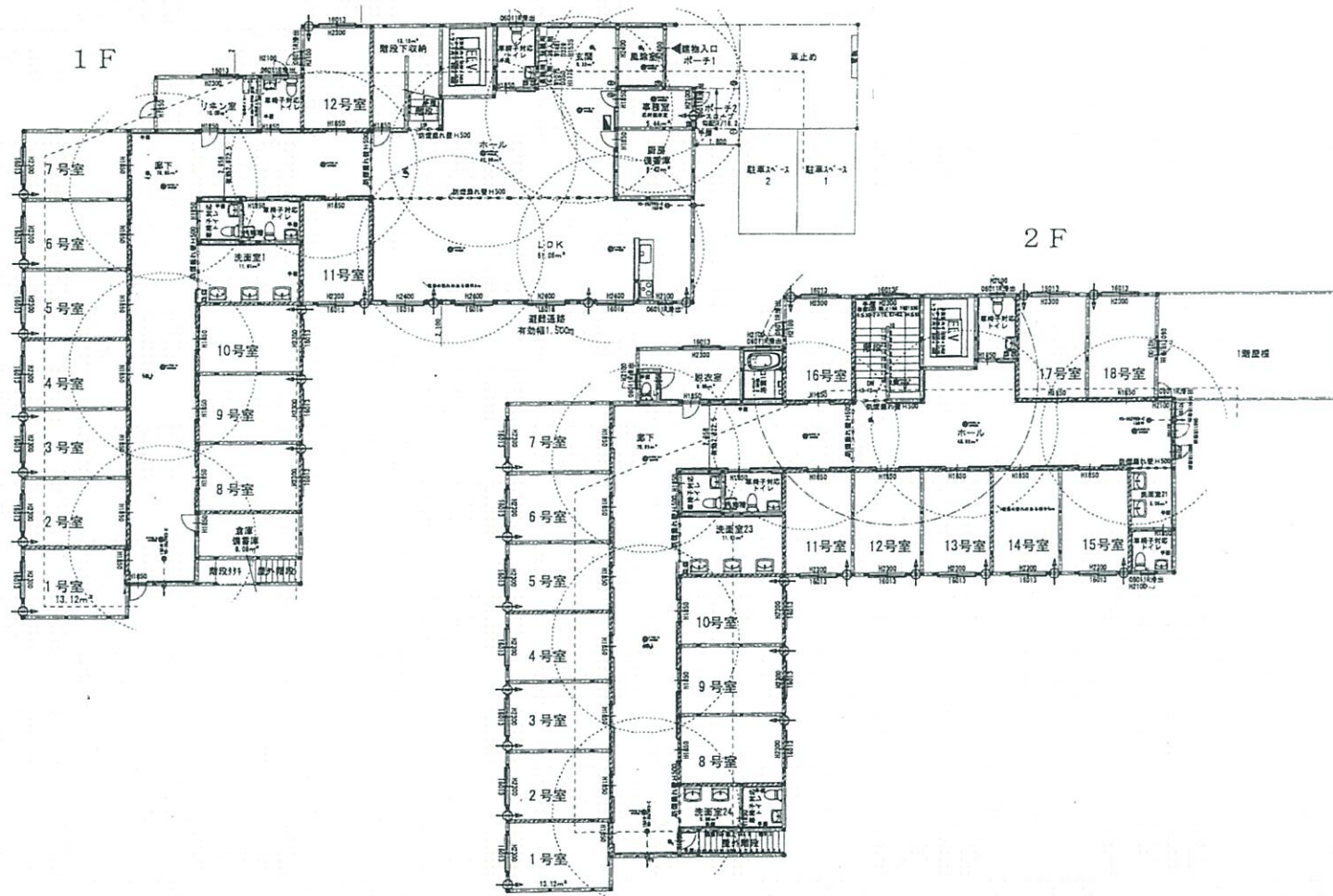


《お客様紹介》

千歳市東雲町5丁目5

住宅型有料老人ホームあいある東雲

当社にて建築させていただき、令和2年6月にオープンした物件です。



当社ホームページもご覧になって下さい

www.medel-ebina.net